

(様式2(1))

事業所名 グループホームオリンピア兵庫

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 4 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ホームページで運営推進会議の議事録が更新がされていない	運営推進会議の議事録が更新される	定期的なホームページの更新を行う	1ヶ月
2	6	法人の「身体拘束適正化のための指針」を基に事業所の現状に即した指針の検証が望まれる。また、身体拘束防止委員会の議事内容の職員への周知が明確になる工夫が望まれる。	現状に即した指針を作り、委員会の内容が明確に職員に周知されるようになる	法人の指針から事業所の方針を作成する。虐待防止委員会の議事内容の周知の仕組みを作る	5ヶ月
3	7	高齢者虐待防止委員会実施後の、議事内容の職員への周知が不明確。	高齢者虐待防止委員会実施に対する職員への議事内容の周知が明確になる。	高齢者虐待防止委員会実施に対する職員への議事内容の周知が明確になる仕組みを作る。	3ヶ月
4	35	消防訓練訓後の「自営消防訓練評価」について、職員周知が不明確。	消防訓練訓後の「自営消防訓練評価」について、職員への周知が明確になる。	消防訓練訓後の「自営消防訓練評価」の、職員への周知が明確になる仕組みを作る。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。